

核酸合成用試薬

Honeywell Burdick&Jackson™ BioSyn™ デブロック剤

ホスホロアミダイト法におけるDMT保護基を**除去し、**
スムーズなカップリング反応へ

一般的なデブロック剤として使用されるトリクロロ酢酸（TCA）やジクロロ酢酸（DCA）を用いたデブロック剤のラインアップを取り扱っています。

厳格な仕様にに基づき特別な管理と精製を行っており、迅速に保護基を除去します。



Honeywell Burdick&Jackson™ BioSyn™ の特長

01

幅広いDNA/RNA 合成試薬の取り扱い

デブロック剤、アクチベーター、キャッピング剤、酸化剤など、幅広いDNA / RNA 合成用試薬を揃えています。

02

研究から製造まで グローバルな使用実績

薬理ゲノミクス、診断法や創薬技術におけるユーザーのニーズに対応し、グローバルに使用されています。

03

厳格な仕様にに基づく 特別な管理・精製

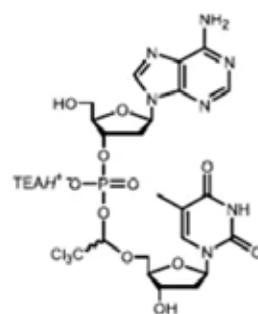
微粒子汚染を最小限に抑えるため、すべての溶媒および試薬をろ過しています。



Chloral の混入を抑制したデブロック剤

デブロック剤の中に chloral が混入している場合、脱トリチル化反応の過程で、Chloral が 5'-O とリン酸部位の間に挿入されることにより、目的としないオリゴヌクレオチド不純物が生成されることがわかっています。

Honeywell Burdick & Jackson™のデブロック剤は、独自の製造方法によって、Chloral の混入を抑えた製品を提供しています。



デブロック剤製品ラインアップ

製品名	品番	容量
3%ジクロロ酢酸トルエン溶液	BR674-2.5L	2.5L
	BR674-4X2.5GL	2.5L×4
	SR674-4X4L	4L×4
10%ジクロロ酢酸トルエン溶液	BR676-4X2.5L	2.5L×4
	BR6764X4	4L×4
3w/v% トリクロロ酢酸ジクロロメタン溶液	BR6054X2	2L×4
	BR605-4X2.5L	2.5L×4
	BR6054X4	4L×4

お問い合わせ



試薬ダイレクト【オンライン試薬購入サイト】
<https://direct.hpc-j.co.jp/>



本社・大阪営業所
 〒540-0037 大阪市中央区平野町3丁目2番12号
 TEL:06-6910-7338 FAX:06-6910-7340

東京営業所
 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-6-7 (光洋ビル1F)
 TEL:03-3241-6293 FAX:03-3241-6235

九州営業所
 〒849-0305 佐賀県小城市牛津町上砥川1641-17
 TEL:0952-51-5777 FAX:0952-51-5778

本紙記載の製品構成は2025年3月現在のものです。
 諸般の事情により予告なく変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。